

各 位

2017年6月6日

株式会社 オロ

株式会社日宣が基幹業務システムに オロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」を導入

株式会社オロ（東京都目黒区 代表取締役社長 川田 篤、以下オロ）は、株式会社日宣（東京都千代田区 代表取締役社長 大津 裕司、以下日宣）がオロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」（以下 ZAC）を基幹業務システムとして導入したことを発表いたします。

また、ZAC 導入に至る経緯と導入後の効果について伺った特別インタビューを ZAC Enterprise 製品 Web サイトにて公開いたします。

<インタビューピックアップ>

- ・ 上場準備期に日宣が抱えていた業務課題とは？
- ・ 新システムに日宣が求めたもの、さらに ZAC を選んだ理由とは？
- ・ 好業績の背景にある、ZAC を活用した「案件別採算管理」



■ 広告会社、上場企業への豊富な導入実績が決め手に

2017年2月 JASDAQ に上場を果たした日宣は、市場や業界特有のニーズをとことん深く掘り下げる専門性を強みとし、マス広告から店頭・リアルイベントまで幅広くユニークな課題解決モデルを生み出しています。同社においては、ショートレビュー時に指摘された「決算のスピード」「決算の正確性」が課題となっており、上場準備をスムーズに進めるために経営数値をタイムリーに把握できる仕組みも必要としていました。新システム選定においてはこれらの課題解決を最優先し、広告会社や上場企業への豊富な導入実績、案件別の採算管理に特化した機能が評価され、ZAC の採用に至りました。

■ 上場の実現だけでなく、利益の創出にも貢献する ZAC

ZAC 導入により、二重入力の削減、財務会計システムへの仕訳連携が可能になり、経理業務が大幅に効率化。月次決算の締め日を 10 営業日から 4 営業日に短縮し、決算スピードの早期化が実現しました。また、IT 統制への網羅的な対応により会計数値の正確性も担保されました。さらに、セグメント別の経営数値を迅速に出力可能になったことで、上場審査時の質問対応負荷が軽減。ZAC は社員一人ひとりの採算意識づけにも活用され、組織全体としての利益創出に貢献しています。

同社の経営課題解決、利益創出に ZAC はどのように貢献しているのか。

日宣様の導入事例インタビューをぜひご覧ください。

【ZAC 導入事例インタビュー】

<https://www.oro.com/zac/casestudy/case54.html>

<本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社オロ マーケティンググループ 担当：藤澤 TEL：03-5843-0653 / Mail：zac@jp.oro.com

■ クラウド ERP「ZAC Enterprise」の特長

「ZAC Enterprise」はプロジェクト別・案件別の利益管理を実現するクラウド ERP です。プロジェクト管理・販売管理・購買管理・勤怠管理・経費管理から管理会計・BI ツール・グループウェア機能を有し、業務効率化による生産性の高い利益体質の組織を実現します。2006 年の提供開始以来、400 社以上の導入実績、100,000 ライセンス以上の販売実績を有しております。

特長1 クラウド SaaS 対応の ERP

クラウド・SaaS 型によるサービスの提供により、サーバー等のシステム導入に伴う各種設備投資が不要となります。日々のデータのバックアップやメンテナンスなどの保守・運用はオロのデータセンタで管理されるため、運用にかかる固定費・人件費の削減と、災害など有事の際の対策を実現します。

特長2 パラメータ設計の機能優位性

「ZAC Enterprise」はユーザー企業個々の要望に対して、パッケージ内部のパラメータを設定することにより機能適合するため、個別開発を必要とする従来システムに比べ、低コスト・短期間での ERP 導入を実現しています。パラメータはユーザーの要望を反映し日々追加されるため、常に成長・進化を続ける設計となっています。



パラメータ設計のイメージ

特長3 広告・IT・コンサルティングなどのサービス業に特化

「ZAC Enterprise」は広告業・IT サービス業・ソフトウェア開発業・コンサルティング業などのサービス業に特化しています。プロジェクト管理会計、個別原価計算など、上記業種・業態に必要とされる機能要件・仕様をパラメータとして多数保有しており、サービス業のベストプラクティスを多数搭載した ERP と言えます。

主な導入企業（順不同）

株式会社カヤック	株式会社サニーサイドアップ
株式会社 JAL インフォテック	株式会社ベクトル
株式会社クロス・マーケティング	株式会社京急アドエンタープライズ
住友林業情報システム株式会社	株式会社 JTB プランニングネットワーク
みらいコンサルティング株式会社	株式会社アイ・エム・ジェイ
株式会社 INA 新建築研究所	太陽有限責任監査法人

■ 株式会社オロについて <https://www.oro.com/>

オロは、創業以来、「より多くの幸せ・喜びを提供する企業」になることを経営理念と定め、事業運営を行っています。その実現のために、「Technology×Creative」をスローガンに最先端の技術分野に挑戦し続け、テクノロジー・オリエンテッド・カンパニー（技術志向の企業）として、企業の内側と外側を強くするソリューションを提供しています。企業の内側を強くするソリューションとは、業務効率化や生産性向上などの経営課題を解決するサービスのことで、クラウド ERP「ZAC Enterprise」の開発を中心に、IT ソリューションを提供しています。企業の外側を強くするソリューションとは、企業が外部に対して行うマーケティング・広報・採用活動等を支援するサービスのことで、デジタルを基軸としたコミュニケーション戦略の立案・実行を中心とするウェブマーケティング、ウェブインテグレーションを提供しています。

■ 会社概要

社名	株式会社オロ	https://www.oro.com/
設立	1999年1月	
代表者	代表取締役社長 川田 篤	
従業員数	単体 196人 / 連結 320人 (2017年1月31日現在)	
事業内容	ビジネスソリューション事業	
		・クラウド ERP「ZAC Enterprise」 (https://www.oro.com/zac/) の開発・提供
		・クラウド PSA「Reforma PSA」 (https://www.oro.com/reforma-psa/) の開発・提供
		コミュニケーションデザイン事業 (https://www.oro.com/cd/)
		・企業のデジタルマーケティング支援 (https://www.oro.com/cd/)
		・企業のグローバルコミュニケーション支援 (https://www.oro.com/global/)
所在地	東京本社	東京都目黒区目黒 3-9-1 目黒須田ビル
	西日本支社	大阪府大阪市中央区伏見町 4-4-1 日生伏見町ビル本館 7階
	中部支社	愛知県名古屋市中村区名駅 4-6-23 第三堀内ビル 9階
	北海道支社	北海道札幌市中央区北一条西 6-2 損保ジャパン日本興亜札幌ビル 4階
国内子会社	株式会社オロ宮崎	宮崎県宮崎市橘通西 2-4-20 アクア宮崎ビル 3階
海外現地法人	中国・台湾	欧楽科技（大連）有限公司 欧楽科技（大連）有限公司 上海分公司 欧楽科技（大連）有限公司 広州分公司 大連奥楽广告有限公司 台湾奥楽股份有限公司
	ASEAN	ORO Malaysia Sdn. Bhd. ORO Vietnam Co., Ltd. ORO (Thailand) Co., Ltd.